

令和2年度

専攻科学生募集要項

<H31.4.18版>

区分	出願期間	検査日	合格発表日
推薦による選抜	令和元年 5月 7日(火) ~ 10日(金)	5月 18日(土)	5月 24日(金)
学力検査による選抜	前期 令和元年 5月 7日(火) ~10日(金)	6月 8日(土)	6月 14日(金)
	後期 令和元年 9月 30日(月) ~ 10月 3日(木)	11月 2日(土)	11月 8日(金)
社会人特別選抜	令和元年 9月 30日(月) ~ 10月 3日(木)	11月 2日(土)	11月 8日(金)



独立行政法人国立高等専門学校機構

旭川工業高等専門学校

〒071-8142 旭川市春光台2条2丁目1番6号

TEL 0166-55-8121 (学生課)

FAX 0166-55-8084 (学生課)

MAIL g_nyushi@asahikawa-nct.ac.jp

URL <http://www.asahikawa-nct.ac.jp>

目 次

専攻科入学者に求める能力と適性 (アドミッション・ポリシー)

..... 1

学生募集要項

1 募集人員	2
2 選抜方法	2
3 推薦による選抜	
(1) 出願資格	2
(2) 出願手続	2
(3) 選抜方法	3
(4) 合格者の発表	3
(5) 入学確約書の提出	3
(6) 推薦による選抜で合格とならなかった場合について	3
4 学力検査による選抜	
(1) 出願資格	3
(2) 出願手続	4
(3) 選抜方法	5
(4) 合格者の発表	6
(5) 入学確約書の提出	6
5 社会人特別選抜	
(1) 出願資格	6
(2) 出願手続	6
(3) 選抜方法	7
(4) 合格者の発表	7
(5) 入学確約書の提出	8
6 入学手続	8
7 入学者選抜試験成績の開示について	8
8 個人情報取り扱いについて	9
9 受検上及び修学上特別な配慮を必要とする場合について	9
10 学位 (学士) の取得について	9
11 その他	
(1) 募集要項の請求	9
(2) 問い合わせ先	9

添付書類

- | | |
|----------------------------|-----------------|
| ○入学願書 (推薦・学力・社会人特別選抜共通) | ○振込依頼書・振込金受取書 |
| ○受検票・写真票 (推薦・学力・社会人特別選抜共通) | ○入学者選抜試験成績開示申請書 |
| ○推薦書 (推薦選抜用) | |
| ○自己推薦書 (推薦選抜用) | |
| ○調査書 | |

専攻科生に求める能力と適性（アドミッション・ポリシー）

旭川高専は、専攻科修了認定方針（ディプロマ・ポリシー）に定める人材を育成するため、高専を優秀な成績で卒業したか、あるいは同程度の学力を有する人を受け入れます。

○生産システム工学専攻

生産システム工学専攻では、次のような人材を求めます。

1. 機械工学，電気・電子工学，情報工学に関連する十分な基礎学力を有する人
2. 機械工学，電気・電子工学，情報工学に関連する分野の高度な知識と技術，実践力を身に付けたい人
3. 機械工学，電気・電子工学，情報工学に関連する分野で，社会の発展に貢献できる技術者・研究者を目指す人
4. 目的に向けて，主体的かつ継続的に努力できる人

○応用化学専攻

応用化学専攻では、次のような人材を求めます。

1. 化学および生物分野に関する十分な基礎学力を有する人
2. 化学および生物分野の高度な知識と技術，実践力を身に付けたい人
3. 化学および生物関連の分野で，社会の発展に貢献できる技術者・研究者を目指す人
4. 目的に向けて，主体的かつ継続的に努力できる人

入学者選抜の基本方針

入学者選抜について

本校の求める学生像に見合う学生を選抜するために、次のように入学者選抜を行っています。

- 多様な学生を求めるために推薦選抜，学力選抜及び社会人選抜を実施する。
- 高専卒業程度の基礎学力を身につけていることを重視する。
- 基礎学力を活用して論理的に思考できることを重視する。

学生募集要項

1 募集人員

専攻名	募集人員（入学定員）	
生産システム工学専攻	12名	計16名
応用化学専攻	4名	

2 選抜方法

入学者の選抜は、「推薦による選抜」、「学力検査による選抜」及び「社会人特別選抜」の3つの方法により行います。

3 推薦による選抜

(1) 出願資格

令和2年3月に高等専門学校を卒業見込みの者で、下記に該当し、学校長の推薦する者となります。

なお、旭川工業高等専門学校の学生は、出身学科の学科長が優れていると認め推薦する者とします。

出身学科における成績がクラス順位上位1/2以内の者(第1学年から第4学年までの順位が平均上位1/2以内の者又は第4学年における順位が上位1/2以内の者)

ただし、クラス順位上位1/2から2/3までの者については、学生個々の資質を総合的に判断して推薦できるものとします。

(2) 出願手続

① 願書受付期間

令和元年5月7日(火)～5月10日(金)

※受付時間は各日9時～16時(最終日は16時必着)です。

② 出願に必要な書類等

入学願書	本校所定の用紙に、必要事項を記入してください。
受検票・写真票	「写真票」には、縦4cm×横3cm、脱帽上半身正面向き、出願前3か月以内に撮影した写真を貼ってください。 なお、「受検票・写真票」は切り離さないでください。
推薦書	本校所定の用紙により学校長が作成してください。ただし、旭川高専出身者は、出身学科の学科長が作成してください。
自己推薦書	本校所定の用紙により、本人が署名し記入してください。
調査書	本校所定の用紙により、出身学校長が作成し厳封してください。 ただし、高等学校から高等専門学校に編入学した者は、出身高等学校の調査書も併せて提出してください。
入学検定料	16,500円

	<p>本校所定の振込用紙により、志願者本人の名義で金融機関から、平成31年4月8日(月)から令和元年5月10日(金)までの間に振り込んでください。振り込み後、「振込金受取書」(ゆうちょ銀行から振り込んだ場合、ゆうちょ銀行発行の「振込受付書」)の写しを入学願書の裏面に貼ってください。</p> <p>(既納の検定料は、出願書類受理後は返還できません。)</p>
そ の 他	<p>現に日本国内に在住する外国人は、市区町村長の発行する「外国人登録済証明書」を提出してください。</p>

③ 出願の方法等

出願に必要な書類等をすべて取りそろえて角型2号の封筒に入れ、封筒の表に「専攻科入学願書在中」と朱書きし、本校学生課へ提出してください。書類を郵送する場合は、必ず「書留・速達」にしてください。

(3) 選抜方法

入学者の選抜は、推薦書、自己推薦書、面接及び調査書の総合判定により行います。

① 面接日時

令和元年5月18日(土) 9時から

※面接開始時刻の20分前までに本校の指定する場所に集合してください。

② 面接会場

旭川工業高等専門学校

(4) 合格者の発表

令和元年5月24日(金) 9時

本校構内に合格者の受検番号を掲示するとともに、受検者に合否結果を文書で通知し、併せて合格者には「合格通知書」を送付します。

また、同時刻に本校ホームページに合格者の受検番号を掲載します。電話等による合否の問い合わせには応じられません。

(5) 入学確約書の提出

合格通知を受けた者は、令和元年6月10日(月)までに「入学確約書」(合格通知書に同封)を提出してください。

(6) 推薦による選抜で合格とならなかった場合について

推薦による選抜で合格とならなかった場合に、学力検査による選抜へ出願を希望するときは、改めて学力検査による選抜の出願手続を行ってください。

ただし、調査書及び外国人登録済証明書の再提出は要しません。前期日程に出願する場合は、併せて令和元年5月31日(金)までに検定料を納付してください。

4 学力検査による選抜

(1) 出願資格

次の①から⑦のいずれかに該当する者とします。

なお、⑦で出願しようとする者は、願書受付期間の1か月前までに、本校学生課へ問い合わせてください。

① 高等専門学校を卒業した者又は令和2年3月卒業見込みの者

② 短期大学を卒業した者又は令和2年3月卒業見込みの者

③ 専修学校の専門課程を修了した者及び令和2年3月修了見込みの者のうち学校教育法第1

- 32条の規定により大学に編入学することができる者
- ④ 外国において、学校教育における14年の課程を修了した者
 - ⑤ 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における14年の課程を修了した者
 - ⑥ 我が国において、外国の短期大学の課程（その修了者が当該外国の学校教育における14年の課程を修了したとされるものに限る。）を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者
 - ⑦ その他本校専攻科において、高等専門学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者

(2) 出願手続

- ① 願書受付期間
 前期日程 令和元年 5月 7日(火)～ 5月10日(金)
 後期日程 令和元年 9月30日(月)～10月 3日(木)
 ※受付時間は各日9時～16時（最終日は16時必着）です。
- ② 出願に必要な書類等

入 学 願 書	本校所定の用紙に、必要事項を記入してください。
受検票・写真票	「写真票」には、縦4cm×横3cm、脱帽上半身正面向き、出願前3か月以内に撮影した写真を貼ってください。 なお、「受検票・写真票」は切り離さないでください。
調 査 書	本校所定の用紙により、出身学校長又は学長が作成し厳封してください。 ただし、出願資格①により出願する者で高等学校から高等専門学校に編入学した者は、出身高等学校の調査書も併せて提出してください。 出願資格③により出願する者は、次の証明書等も併せて提出してください。 ア 専修学校が発行する修業年限2年以上で、かつ、修了に必要な総授業時数が1,700時間以上の専門課程を修了したこと及び修了見込みであることを証明する証明書 イ 専修学校の専門課程の学科の分野や履修内容が確認できる書類 出願資格④及び⑤により出願する者は、最終学校の卒業(修了)証明書及び成績証明書をもって代えることとします。
証 明 書 類 (英 語)	学力検査の「英語」については、筆記試験を実施せず6ページの別表に示す試験等のスコア等を換算し、その科目の得点として採用します。所有するすべてのスコア・級に関する書類（各々最高位のもの）を提出してください。 出願時は、公式認定証等の写しを提出し、学力検査当日に原本を持参してください。なお、原本は、学力検査終了後に受検者本人に返還します。
入 学 検 定 料	16,500円 本校所定の振込用紙により、志願者本人の名義で金融機関（郵便局を除く）から、前期日程は平成31年4月8日(月)から令和元年5月10日(金)までの間に、後期日程は令和元年9月2日(月)から令和元年10月3日(木)までの間に振り込んでください。振り込み後、「振込金受取書」(ゆうちょ銀行から振り込んだ場合、ゆうちょ銀行発行の「振込受付書」)の写しを入学願書の裏面に貼付してください。(既納の検

	定料は、出願書類受理後は返還できません。）
そ の 他	現に日本国内に在住する外国人は、市区町村長の発行する「外国人登録済証明書」を提出してください。

③ 出願の方法等

出願に必要な書類等をすべて取りそろえて角型2号の封筒に入れ、封筒の表に「専攻科入学願書在中」と朱書きし、本校学生課へ提出してください。書類を郵送する場合は、必ず「書留・速達」にしてください。

(3) 選抜方法

入学者の選抜は、学力検査、面接及び調査書の総合判定により行います。

① 選抜日時

前期日程 令和元年 6月 8日(土) 9時から

後期日程 令和元年11月 2日(土) 9時から

※検査開始時刻の20分前までに本校の指定する場所に集合してください。

② 検査会場

旭川工業高等専門学校

③ 学力検査の科目及び出題範囲

専攻名	科目及び出題範囲		
生産システム工学専攻	専門科目	材料力学、熱力学・流体工学、電磁気学、電気回路、電子計算機(C言語のプログラミングを含む)、制御工学の6科目から2科目を選択する。	
応用化学専攻	専門科目	無機・分析化学、有機化学、生物化学、物理化学、化学工学の5科目から2科目を選択する。	
各専攻共通	一般科目	数 学 ・ 応用数学	線形代数、1変数及び2変数の微分・積分、微分方程式、複素関数(正則関数)、フーリエ級数
		英 語	学力検査の「英語」については、筆記試験を実施せず、提出された試験等のスコア・級のうち、別表の換算基準に基づき、最も高い得点に換算されるものを採用する。

④ 学力検査及び面接の時間

科目等	時間
専門科目	9:00～10:40
数学・応用数学	11:00～12:40
面接	13:40～

○別表(英語の証明書類及び換算基準)

試験等の種類		提出書類	換算基準
国際コミュニケーション能力テスト (TOEIC)	公開テスト (TOEIC)	公式認定証 (Official Score Certificate)	得点 = (TOEIC スコア - 200) × 0.4 *ただし、200点以下は一律0点とし、450点以上は一律100点とする。
	団体特別受験	個人成績表	

	制度 (TOEIC IP)	(Score Report)	
英語運用能力 測定試験 (TOEFL)	Internet-Based Test (TOEFL iBT)	公式スコア票 (Official Score Report)	得点=12.5×TOEFL iBT-100
実用英語技能検定		合格証明書	準2級合格 70点 2級合格 100点

※「TOEIC」、「TOEIC IP」及び「TOEFL」については、学力検査日以前2年以内のスコアを有効とします。

※「実用英語技能検定」については、準2級以上を有効とします。

(4) 合格者の発表

前期日程 令和元年 6月14日(金) 9時

後期日程 令和元年11月 8日(金) 9時

本校構内に合格者の受検番号を掲示するとともに、受検者に合否結果を文書で通知し、併せて合格者には「合格通知書」を送付します。

また、同時刻に本校ホームページに合格者の受検番号を掲載します。電話等による合否の問い合わせには応じられません。

(5) 入学確約書の提出

合格通知を受けた者は、前期日程合格者は令和元年7月1日(月)までに、後期日程合格者は令和元年11月25日(月)までに「入学確約書」(合格通知書に同封)を提出してください。

5 社会人特別選抜

(1) 出願資格

出願時において、次の①から⑦のいずれかの資格を得た後、1年以上の社会人の経験(企業等での在職)を有する者とします。

なお、⑦で出願しようとする者は、願書受付期間初日の1か月前までに、本校学生課へ問い合わせてください。

- ① 高等専門学校を卒業した者
- ② 短期大学を卒業した者
- ③ 専修学校の専門課程を修了した者のうち、学校教育法第132条の規定により大学に編入学することができる者
- ④ 外国において、学校教育における14年の課程を修了した者
- ⑤ 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより、当該外国の学校教育における14年の課程を修了した者
- ⑥ 我が国において、外国の短期大学の課程(その修了者が当該外国の学校教育における14年の課程を修了したとされるものに限る。)を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者
- ⑦ その他本校専攻科において、高等専門学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者

(2) 出願手続

- ① 願書受付期間

令和元年 9月30日(月)～10月 3日(木)

※受付時間は各日9時～16時(最終日は16時必着)です。

② 出願に必要な書類等

入 学 願 書	本校所定の用紙に、必要事項を記入してください。
受検票・写真票	「写真票」には、縦4cm×横3cm、脱帽上半身正面向き、出願前3か月以内に撮影した写真を貼ってください。 なお、「受検票・写真票」は切り離さないでください。
調 査 書	本校所定の用紙により、出身学校長又は学長が作成し厳封してください。 ただし、出願資格①により出願する者で高等学校から高等専門学校に編入学した者は、出身高等学校の調査書も併せて提出してください。 出願資格③により出願する者は、次の証明書等も併せて提出してください。 ア 専修学校が発行する修業年限2年以上で、かつ、修了に必要な総授業時数が1,700時間以上の専門課程を修了したことを証明する証明書 イ 専修学校の専門課程の学科の分野や履修内容が確認できる書類 出願資格④及び⑤により出願する者は、最終学校の卒業(修了)証明書及び成績証明書をもって代えることとします。
入 学 検 定 料	16,500円 本校所定の振込用紙により、志願者本人の名義で金融機関(郵便局を除く)から、令和元年9月2日(月)から令和元年10月3日(木)までの間に振り込んでください。振り込み後、「振込金受取書」(ゆうちょ銀行から振り込んだ場合、ゆうちょ銀行発行の「振込受付書」)の写しを入学願書の裏面に貼ってください。 (既納の検定料は、出願書類受理後は返還できません。)
そ の 他	現に日本国内に在住する外国人は、市区町村長の発行する「外国人登録済証明書」を提出してください。

③ 出願の方法等

出願に必要な書類等をすべて取りそろえて角型2号の封筒に入れ、封筒の表に「専攻科入学願書在中」と朱書きし、本校学生課へ提出してください。書類を郵送する場合は、必ず「書留・速達」にしてください。

(3) 選抜方法

入学者の選抜は、小論文(400字詰原稿用紙3枚程度)、面接及び調査書の総合判定により行います。

① 選抜日時

令和元年11月 2日(土) 9時から

※検査開始時刻の20分前までに本校の指定する場所に集合してください。

② 検査会場

旭川工業高等専門学校

③ 小論文及び面接の時間

区 分	時 間
小 論 文	9:00~10:40
面 接	10:50~

(4) 合格者の発表

令和元年11月 8日(金) 9時

本校構内に合格者の受検番号を掲示するとともに、受検者に合否結果を文書で通知し、併せて合格者には「合格通知書」を送付します。

また、同時刻に本校ホームページに合格者の受検番号を掲載します。電話等による合否の問い合わせには応じられません。

(5) 入学確約書の提出

合格通知を受けた者は、令和元年11月25日(月)までに「入学確約書」(合格通知書と同封)を提出してください。

6 入学手続

入学手続については、令和2年3月上旬に別途通知します。

7 入学者選抜試験成績の開示について

入学者選抜試験成績の開示を希望する場合の手続きは、次のとおりです。

(1) 申請者

学力検査による選抜及び社会人特別選抜試験の受検者本人に限ります。(代理人による申請は認めません。)

(2) 開示内容

・総得点

(注) 推薦による選抜は、この制度による開示の対象となりませんので注意してください。

(3) 申請期間

令和2年3月17日(火)から4月30日(木)までとします。

(日曜日、土曜日及び祝日を除き、9:00~12:00, 13:00~16:00)

(4) 申請に必要な書類

① 旭川工業高等専門学校入学者選抜試験成績開示申請書

② 本校受検票

(注) 入学者選抜試験成績開示申請書には、押印欄がありますので認印をお持ちください。

(5) 申請方法

開示を請求する受検者本人が来校し、本校の受検票(コピーは不可)を提示し、学生課の窓口で申請してください。

ただし、遠隔地に居住するなどの理由で受検者本人が来校することができない場合には、郵便での申請も受け付けますので、上記「(4) 申請に必要な書類」をそろえ、532円分の切手を貼付した返信用封筒(郵便番号、住所、宛先を明記)と共に郵送してください。

(6) 開示の方法

学生課の窓口で交付の形で開示します。

申請時と同じく開示を請求した受検者本人が来校し、本校の受検票(コピーは不可)を提示してください。

なお、「(5) 申請方法」の郵便による申請者には、提出された返信用封筒を使用し、郵送により開示します。

(7) 開示期間

令和2年5月7日(木)から5月12日(火)までとします。
(日曜日、土曜日及び祝日を除き、9:00~12:00, 13:00~16:00)

8 個人情報の取扱いについて

出願の際に取得した氏名、住所、その他の個人情報は、入学者選抜、入学手続き及び入学者選抜方法等の改善に関する業務のために利用します。

また、入学者については、学籍管理、入学料・授業料免除、奨学金申請、授業料等に関する業務を行うために利用します。

9 受検上及び修学上特別な配慮を必要とする場合について

身体に障害があり、受検上及び修学上特別な配慮を必要とする者は、次の期日までに本校学生課へ申し出てください。

推薦による選抜		平成31年 4月19日(金)まで
学力検査による選抜	前期日程	平成31年 4月19日(金)まで
	後期日程	令和 元年10月 4日(金)まで
社会人特別選抜		令和 元年10月 4日(金)まで

10 学位(学士)の取得について

本校の専攻科を修了し、一定の条件を満たした方については、大学を卒業したものと同等以上の学力があると認められた場合に、大学改革支援・学位授与機構から学士(工学)の学位を取得できます。

11 その他

(1) 学生募集要項の請求

学生募集要項は、本校学生課へ請求してください。

(2) 問い合わせ先

学生募集要項・入学者選抜全般に関する問い合わせ先は、次のとおりです。

旭川工業高等専門学校 学生課
〒071-8142 旭川市春光台2条2丁目1番6号
TEL 0166-55-8121
FAX 0166-55-8084
e-mail g_nyushi@asahikawa-nct.ac.jp
URL <http://www.asahikawa-nct.ac.jp>

令和2年度 旭川工業高等専門学校専攻科

入 学 願 書

				受検番号	※		
志 望 専 攻 名	専 攻			選抜区分 (該当する選抜 に○印を付け ること)	推 薦 選 抜 学 力 選 抜 社会人特別選抜		
ふりがな		男 ・ 女	生年月日 (西 曆)	年 月 日			
氏 名							
現 住 所	〒 — Tel — —						
出願資格	高等専門学校 学科 短期大学 科 専門学校 科 (昭和・平成・令和 年 月 日 卒業・修了・卒業見込み・修了見込み)						
	所在地	〒 — Tel — —					
中 学 校 卒 業 後 の 学 歴	昭和・平成 年 月	中学校卒業		専 門 科 目 選 択 欄 (2科目を選択し○印を付けること。)	生 産 シ ス テ ム 工 学 専 攻	材料力学	
	昭和・平成 年 月	入学				熱力学・流体工学	
	昭和・平成 年 月					電磁気学	
	昭和・平成 年 月					電気回路	
	昭和・平成 年 月					電子計算機	
職 歴	昭和・平成 年 月			応 用 化 学 専 攻	制御工学		
	昭和・平成 年 月				無機・分析化学		
	昭和・平成 年 月				有機化学		
	昭和・平成 年 月				生物化学		
	昭和・平成 年 月				物理化学		
勤務先名 及 び 所 在 地	〒 — Tel — —						
合格通知 等の連絡 先	〒 — Tel — —						

- (注) 1 ※欄は記入しないでください。
 2 ボールペン等で正確かつ明瞭に楷書で記入してください。
 3 推薦による選抜の結果、合格とならなかった場合に学力選抜(前期日程)に出願を希望する者は、専門科目選択欄の記入が必要です。なお、社会人特別選抜に出願する者は、専門科目選択欄の記入は不要です。
 4 専門科目の出願後の変更は認められません。

ここに「振込金受取書」(ゆうちょ銀行から振り込んだ場合、ゆうちょ銀行発行の「振込受付書」)の写しを貼ってください。

(全面のり付け)

<推薦選抜における注意事項>

- 1 面接開始時刻の20分前までに受付を済ませ、受検者控室へ入室してください。
- 2 受検票は常に携帯してください。
- 3 受検票を紛失又は当日忘れた場合は、直ちに検査本部に申し出て再交付を受けてください。

<学力・社会人特別選抜における注意事項>

- 1 検査開始時刻の20分前までに受付を済ませ、検査室へ入室してください。
- 2 受検票は常に携帯し、受検するときは必ず机上の受検番号札の横に置いてください。
- 3 受検票を紛失又は当日忘れた場合は、直ちに検査本部に申し出て再交付を受けてください。
- 4 机上には、受検票、鉛筆(シャープペンシル)、消しゴム、鉛筆削り、その他許可された物以外の物は置かないでください。

令和2年度
旭川工業高等専門学校専攻科

入 学 志 願 者 受 検 票

受 検 番 号	※
志 望 専 攻 名	専 攻
ふ り が な	
氏 名	
生 年 月 日 (西 暦)	年 月 日
専 門 科 目 選 択 科 目 名	

推薦選抜日時	面 接 開 始 時 間	
5月18日(土)	別 紙 の と お り	
学力選抜日時	科 目 等	時 間
前期 6月8日(土)	専門科目	9:00 ~ 10:40
	数学・応用数学	11:00 ~ 12:40
後期 11月2日(土)	面接	13:40 ~
社会人特別選抜日時	科 目 等	時 間
11月2日(土)	小論文	9:00 ~ 10:40
	面接	10:50 ~

記入上の注意

- 1 ※欄は記入しないでください。
- 2 社会人特別選抜に出願する者は、専門科目選択科目名欄の記入は不要です。
- 3 切り離さずに提出してください。

令和2年度
旭川工業高等専門学校専攻科

入 学 志 願 者 写 真 票

受 検 番 号	※
志 望 専 攻 名	専 攻
ふ り が な	
氏 名	
生 年 月 日 (西 暦)	年 月 日
専 門 科 目 選 択 科 目 名	

写真貼付欄

写真の裏に氏名
及び志望専攻名
を記入し、この大
きさに切って全
面のり付けして
ください。

(4cm×3cm)

記入上の注意

- 1 ※欄は記入しないでください。
- 2 社会人特別選抜に出願する者は、専門科目選択科目名欄の記入は不要です。
- 3 切り離さずに提出してください。

推薦選抜用

受検番号

※

令和2年度 旭川工業高等専門学校専攻科

推薦書

令和 年 月 日

旭川工業高等専門学校長 殿

学校名

学科名

学校長名
(学科長名)

印

下記の者は、学業成績、人物ともに優れており、貴校の専攻科推薦入学にふさわしい者と認め、推薦いたします。

記

志願者氏名

生年月日 年 月 日
(西 暦)

推薦理由 出願資格のただし書きによるものは、総合的判断となった理由を明記してください。

--

推薦選抜用

受検番号

※

令和2年度 旭川工業高等専門学校専攻科

自己推薦書

志望専攻名

氏 名

1 高専在学中に行ったことでアピールできること。

2 専攻科でやってみたいこと。

※

調 査 書

		受検番号		※	
志望専攻名	専 攻		国・公・私	高等専門学校・短期大学・専門学校 学科・科	
ふりがな			学 校 ・ 学 科 名	昭和・平成 年 月 日 入 学 ・ 編入学 ・ 転入学	
氏 名	男・女			昭和・平成・令和 年 月 日 卒 業 ・ 修 了 ・ 卒業見込 ・ 修了見込	
生年月日 (西暦)	年 月 日				
成績・修得 単位証明書	出身校所定の用紙により、学校長が作成したものを厳封の上、添付するものとします。 なお、成績の評定は右表の評定基準によってください。		評 定 基 準	評定の区分	点 数 の 範 囲
		秀		100点～90点	
		優		89点～80点	
		良		79点～70点	
		可		69点～60点	
		不可	59点～0点		
卒業研究 題 目					
在 学 中 の 状 況				学 科 内 席 次	
				1年	人中 位
				2年	人中 位
				3年	人中 位
				4年	人中 位
			5年	人中 位	
上記のとおり相違ないことを証明する。 令和 年 月 日 学校名 学校長名 印					

(注) 1 ※欄は記入しないでください。

2 在学中の状況欄には、人物、課外活動、生活態度等を記入してください。

注意事項

※各票の太線の中のみボールペンで記入してください。

※入学願書提出前の所定の期間内に金融機関窓口で振り込んでください。(振込理由を明確にするため、ATMは不可。)

※志願者本人の名義で振り込んでください。

※振込金受取書の写しを入学願書の裏面に貼り付けてください。

※ゆうちょ銀行から振り込む場合は、この用紙を使用することは出来ません。郵便窓口で「ゆうちょ銀行専用の振込依頼書」を受け取り記入いただく必要があります。振込後は「振替払出請求書預金口座振替による振込受付書」を受領し、その写しを入学願書の裏面に貼り付けてください。
(ゆうちょ銀行から他の金融機関への振込は口座からのみ可能で、現金による振込は出来ません。)

切 り 取 り 線

振込金受取書

年 月 日				
金額	¥	1	6	500
先方銀行	株式会社北海道銀行大町支店			
お受取人	預金種目	普通預金	口座番号	0474397
	高専機構本部 様			
(志願者本人) ご依頼人		様		
備考	手数料			円

上記の金額正に受け取りました。

(取扱店)

店

(取扱店→依頼人)

収入
印紙

電信 振込依頼書

科目				
ご依頼日	年 月 日	電信扱	手数料	円
先方銀行	株式会社北海道銀行大町支店		金額	¥ 1 6 5 0 0
お受取人	預金種目	普通預金	口座番号	0474397
	(フリガナ) コウセンキコウホンブ		内訳	現金
	高専機構本部 様		当手	
ご依頼人 (志願者本人)	八王子市東浅川町701-2			
	(フリガナ)		収入印	
	(おなまえ) 様		振替科目	
(おところ) (電話) - -				

(取扱店保管)

旭川工業高等専門学校入学者選抜試験成績開示申請書

令和 年 月 日

旭川工業高等専門学校長 殿

私に関する、令和2年度入学者選抜試験（学力検査による選抜及び社会人特別選抜）における入学者選抜試験成績（総得点）の開示を下記により申請します。

記

フリガナ 請求者氏名		印
生年月日		
住所	(〒 —)	
電話番号	—	—
受検番号		
志望専攻名		

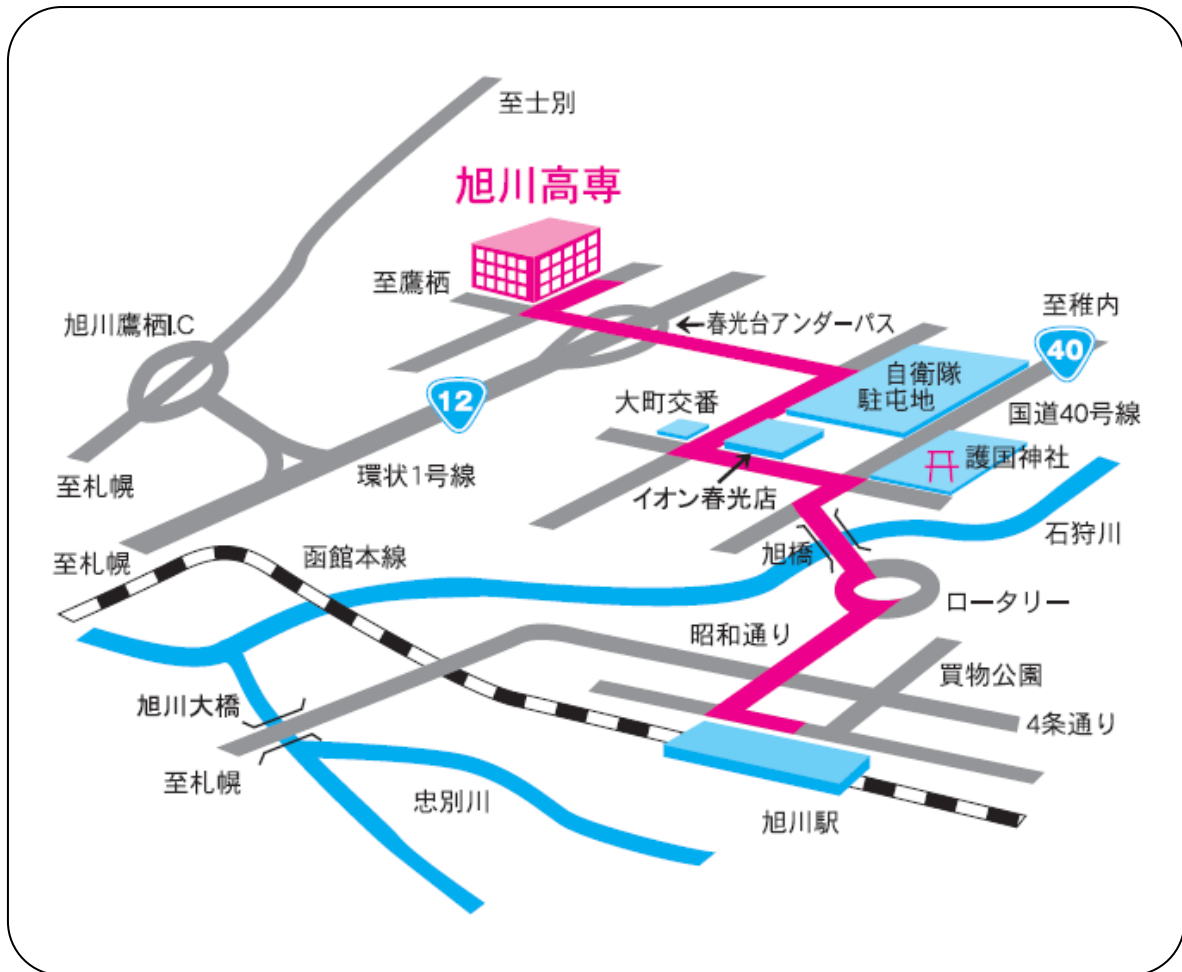
(注)

本人確認のため、受検票を提示してください。受検票を紛失した場合は、本人確認できるもの（学生証等）を提示してください。

※この欄は記入しないでください。

受理年月日	年 月 日	受付担当	
-------	-------	------	--

旭川工業高等専門学校位置図



アクセス

- JR「旭川駅」から約7km
 - ・旭川駅前バスタッチ③のりばから、道北バス 29番または30番に乗車し「高専前」下車。約25分。
 - ・自動車で約20分。
- 道央自動車道「旭川鷹栖IC」から約4km
 - ・自動車で約10分。
- 旭川空港から約25km
 - ・自動車で約40分。

独立行政法人国立高等専門学校機構
旭川工業高等専門学校
 〒071-8142 旭川市春光台2条2丁目1番6号
 TEL 0166-55-8121 (学生課)
 FAX 0166-55-8084 (学生課)
 e-mail g_nyushi@asahikawa-nct.ac.jp
 URL <http://www.asahikawa-nct.ac.jp>